

## I 訓練内容・主なカリキュラム・取得可能な資格など

### 木造建築科

3年

中卒3年間（年間1,400時間）  
木造建築に関する知識、技能の基礎を総合的に学習し、環境制約の強まる多様化建築について、一貫した考察能力を養い、建築現場における施工管理、安全管理等の知識、実践的な技能の習得を目指します。

### 建築設計科

2年

高卒2年間（年間1,400時間）  
建築物の設計及び製図ができる技能・関連知識を学び、設計製図をもとに2級建築士の職域にいたる訓練並びにCADの基礎的技術の習得をし、施工管理等の知識を持つ実践的な技能者を目指します。

### 建設科

16h～

16時間～

車両系建設機械や高所作業車、ガス溶接など建設現場で必要とされる資格取得が可能です。

## II 訓練校の声

基本から応用までより実践的な知識・技能の習得を目指します。  
訓練修了後、国家資格（建築施工管理技士、2級建築士、職業訓練指導員免許、各種技能検定等）の早期受験が可能です。

## III 受講生の声

大工の仕事が楽しくなり、基礎的な知識や道具の使い方を覚えたいと思い訓練校に通いました。  
訓練校で学んだことを活かし、これから職業経験を積み、自分で家を建てるのが今の目標です。

## IV 訓練の様子・訓練風景など



↑木造建築科 実習の様子



↑建築設計科 測量実習の様子



↑建設科 車両系建設機械



↑建設科 高所作業車